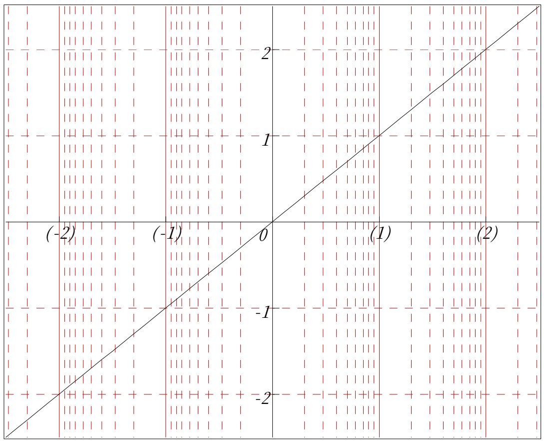
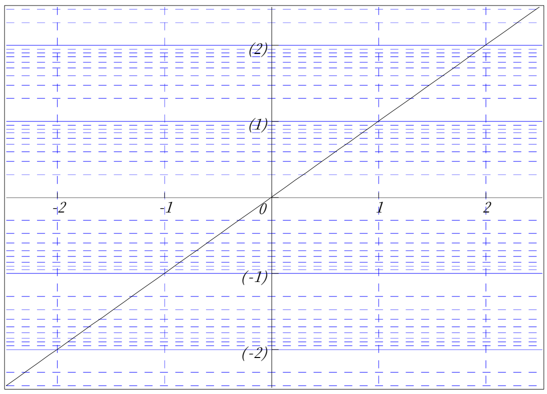
＜対数グラフ＞



y=logx

（X軸：常用対数スケール使用）

横軸の（1）（2）はそれぞれ
10^1, 10^2を表しています。
つまり、
x＝10 ―＞ y＝1
x＝100 ―＞ y＝2
がグラフから読み取れます。



$y=e^x$

（Y軸：自然対数スケール使用）

縦軸の（1）（2）はそれぞれ
e^1, e^2を表しています。
つまり、
x＝1 ―＞ y＝e^1
x＝2 ―＞ y＝e^2
がグラフから読み取れます。

＜配列の応用＞

$\sqrt{2}$ を求める　（プロパティはすべて表示精度100桁にする）

$a_{1..8}=1$　　$b_{1..8}=2$　（配列定義）

$$\left\| \begin{array}{l} (\ \textbf{for}\ k=2\ \textbf{to}\ 8\ \textbf{step}\ 1\ ) \\ a_k=\dfrac{a_{k-1}+b_{k-1}}{2} \\ b_k=\dfrac{2}{a_k} \end{array} \right.$$

（計算）

$\sqrt{2}$ の高精度の答えが求まる　（表示精度：100桁）

$a_8=1.41421356237309504880168872420969807856967187537694807317667973799073247846210703885038753432764160 2$

$b_8=1.414213562373095048801688724209698078569671875376948073176679737990732478462107038850387534327641543$